

令和元年 7 月 24 日

令和元年度 市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 企画展

海野和男「小諸日記」が 20 周年を迎えました。

世界的昆虫写真家 海野和男の世界
「小諸日記 20 年」 「蝶・多様性の世界 -世界に蝶を追って-」
～色鮮やかな昆虫の大型写真パネルの展示～

「生きもの写真リトルリーグ 2019」を同時開催

■詳細情報

(1) 日 時

令和元年 7 月 24 日 (水) ～令和元年 8 月 28 日 (水)
午前 9 時～午後 5 時

(2) 休館日

7 月 29 日 (月) / 8 月 5 日 (月)、13 日 (火) 19 日 (月)、26 日 (月)

(3) 場 所

市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 第 1 展示室、第 2 展示室

(4) 内 容

小諸市にアトリエを構える世界的な昆虫写真家 海野和男氏の写真展を開催します。同氏による、小諸市を中心に撮影された写真とコメントで紹介される「小諸日記」は、20 年の節目を迎えました。第 1 展示室の「小諸日記 20 年」の会場では、各テーマごとに再構成された「小諸日記」の大型写真作品を展示いたします。生きものたちの織り成す美しい色、姿かたちをご堪能ください。

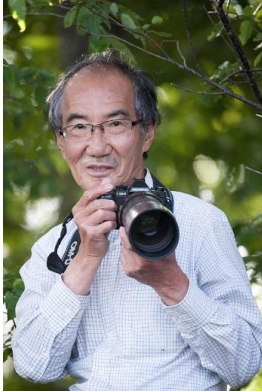
第 2 展示室の「蝶・多様性の世界」では、世界の蝶の高速動画の展示のほか、海野和男氏が 2 年間で日本を含む熱帯地域の 10 か国で撮影された蝶の写真作品が一堂に並び、蝶の多様性あふれる世界をお楽しみいただけます。

(5) 入館料

一般 500 (400) 円 小中高校生無料
() 内 30 名以上団体料金



海野和男 Unno Kazuo



1947年東京生まれ。小学生時代より昆虫と写真に興味を持ち、東京農工大学で昆虫行動学を学んだのち、フリーの昆虫写真家として国内外で活躍。主なフィールドは長野県小諸市と世界各国。熱帯雨林の昆虫、特に擬態に興味を持ちライフワークとし、年間100日を海外で撮影することを目標に世界各地で撮影を続ける。1990年、小諸市にアトリエを構え、1999年よりデジタルカメラで撮影し、コメントを付け発表する小諸日記をはじめ、現在まで毎日更新を続けている。写真集「昆虫の擬態」で1994年日本写真協会賞を受賞。子ども向けの書籍を中心に150冊以上の著作がある。

現在、日本自然科学写真協会会長。自然科学写真協会会長。小中学生のための生きものの写真コンテスト「生きもの写真リトルリーグ」実行委員長。



- ◆ **オープニングテープカット**
7月28日(日) 午後1時45分～ ホワイエ
(1) テープカット
(2) ギャラリートーク
(3) コンサート(真辺雄一郎&今泉由香 ギター&ヴォーカルコンサート)
- ◆ **生きもの写真リトルリーグ 2019 生きものサミット&表彰式**
8月10日(土) 午前10時30分～午後2時30分 第1展示室
生きもの写真リトルリーグ 2019の講評会、優秀作品の表彰式を行います。
- ◆ **ギャラリートーク**
8月17日(土) 午後3時～ 第1展示室
作品を鑑賞しながら、海野和男氏によるトークイベントを開催します。
入館料500円必要 高校生以下無料

■ 問い合わせ先

市立小諸高原美術館・白鳥映雪館
〒384-0041 長野県小諸市大字菱平 2805-1
TEL : 0267-26-2070 FAX : 0267-26-2071 Eメール : kogen@city.komoro.nagano.jp
担当 : 学芸員 白鳥 純司